



Hirono Mikan Story

広野みかんの取り組み

「みかん畑で採取した^{はちみつ}蜂蜜」完成報告会

8月4日（火）、合同会社和多鍋（代表社員：渡邊幸貴さん）による特産品の完成報告会が役場で行われました。「広野町みかん振興特産品開発支援補助金」を活用した取り組みです。

町内のみかん畑で採取した蜂蜜を使い、2種類の商品が完成しました。みかんの花から採れた蜜を使用した「純粋蜂蜜 みかんの丘とミツバチ」と、複数の花の蜜をあわせた「HIRONO Honey」です。東北地方でみかんが実る広野町ならではの、大変珍しい蜂蜜です。小松町長らも試食し、みかんの花由来のさわやかな風味と、HIRONO Honeyの濃厚な甘みを味わいました。今年は採取量が非常に少ないため、数量限定での販売となります。あらかじめご了承ください。

販売
情報

販売開始日: 9月18日(金) 午前9時～ 販売場所: ニツ沼直売所 のらっこ

お一人様
各種おひとつまで

完成した2種類の蜂蜜



開発報告をした渡邊代表（左）



みかん畑での蜂蜜採取

「みかん振興特産品開発支援補助金」

町内産みかんを活用した新しい特産品づくりや研究、販路拡大に取り組む農業者や団体などを支援する制度です。

【対象経費】 商品開発（試作・パッケージなど）、研究（先進地視察など）、販路拡大（PR・販促品など）

【補助金額】 上限30万円（1加工品につき1回限り）

【対象期間】 令和9年3月31日まで

△**ご注意ください** 本補助金は、年度内に商品を実際に「販売」まで完了することが交付の条件です。研究や試作、PR活動のみで終わる事業は対象外となりますので、ご注意ください。



じゅじょうせんか
9月は「樹上選果」の時期です！

収穫前のひと手間「樹上選果」を

～美味しい実を残すために～

9月は、収穫に向けて木になった実の状態を見極める「樹上選果」に適した時期です。大きな傷のある実や虫に食われた実、地面に近く日当たりの悪い実などは、収穫前に取り除いておきましょう。

傷んだ実をそのままにすると、他の実の生育や味に影響することがあります。早めに取り除くことで、残った実に栄養や日光がいきわたり、より美味しい実を収穫できます。

ご家庭の木でも、収穫前に一度実の様子を見てみてください。迷うことがあれば、お気軽にご相談ください。



みかんのお困りごと、
ご相談ください

地域おこし協力隊の藤川隆春さんが、町内のみかんの木の育成サポートに取り組んでいます。

「木の調子がよくない」「実の選び方が分からない」「剪定や肥料のタイミングが分からない」など、みかん栽培に関するお困りごとがあれば、藤川さんが実際に木の様子を見ながらお話をうかがいます。お気軽に農業振興課までご連絡ください。

問 広野町 農業振興課 ☎0240-27-4163

夏の風物詩 広野盆踊り大会



8月22日（土）、広野盆踊り大会がひろの未来館で開催されました。広野町文化協会「広野鼓舞者」の主催で、ひろの未来館での開催は今年で2回目になりました。会場では緑日ブースやキッチンカーの出店、抽選会なども行われ、多くの家族連れで賑わいました。盆踊りのお囃子には子どもたちも参加して、この日のために練習してきた笛や太鼓、歌を披露していました。来場者の皆さんは、盆踊りの音色に合わせて踊りながら櫓の周りに輪をつくり、楽しい夏のひとときを過ごしていました。

